



おー...
いふ

いふ
おー

いふ
いふ

いふ
いふ

おれせんよう

正下

やみやみ

いふ

いふ

いふ

いふ

「イク……ッ……♡
イツッ……♡」

「はぁ……はぁ……♡」

「むう……」

（自分でしても全然物足りない……
やっぱり家主さんとシないと……）

（……疼いて疼いて仕方ないよお……）

（家主さん……
今日はシてくれるかな……）

ドポーン

（ん……？）

「ねー!!
おにいちゃんいるー?」

（あ、この声……お隣の○○くんの声……
今日も家主さんに会いに来たのかな）

（……居留守にするのも悪いし……
玄関……行かなきゃ……つとと……）

（あーもう……
なんでオナニーし終わった時に……!!）

「はいはーい……!!」

が
干
ゃ
ッ

「あれ? すいねーちゃん?」

「ごめんね○○くん
家主さん、今はいないんだ」

「……えゝ、そうなの？
……ふゝゝん……」

「ん……？すんすん……」

「……？……どうしたの？」

「なんか変な匂いするんだけどお♡」

「もしかしてこの匂い……すいねーちゃん
今さっきまでオナニーしてたあ？♡」

「ツツ……!？」

「なっ、な!?!……そ、そんなわけないじゃん!!
どこでそんなマセた言葉……♡」

「うわ♡よく見たら乳首もビンビンじゃん♡」

「うわー!!真昼間からオナニーしてたんだー!!」

「いーっちやおーいーっちやおー♡
皆に言いふらしちやおー♡」

「ちよ、ちよつと!もうっ!!」

「うわっ!!」

「……もー!!子供に手出そうとするなんて……
ねーちゃんサイテーだよー?♡」

「君がぎゃあぎゃあ騒ぐから……!!」

「こんなことされたらもーつと騒いじやうよ?」

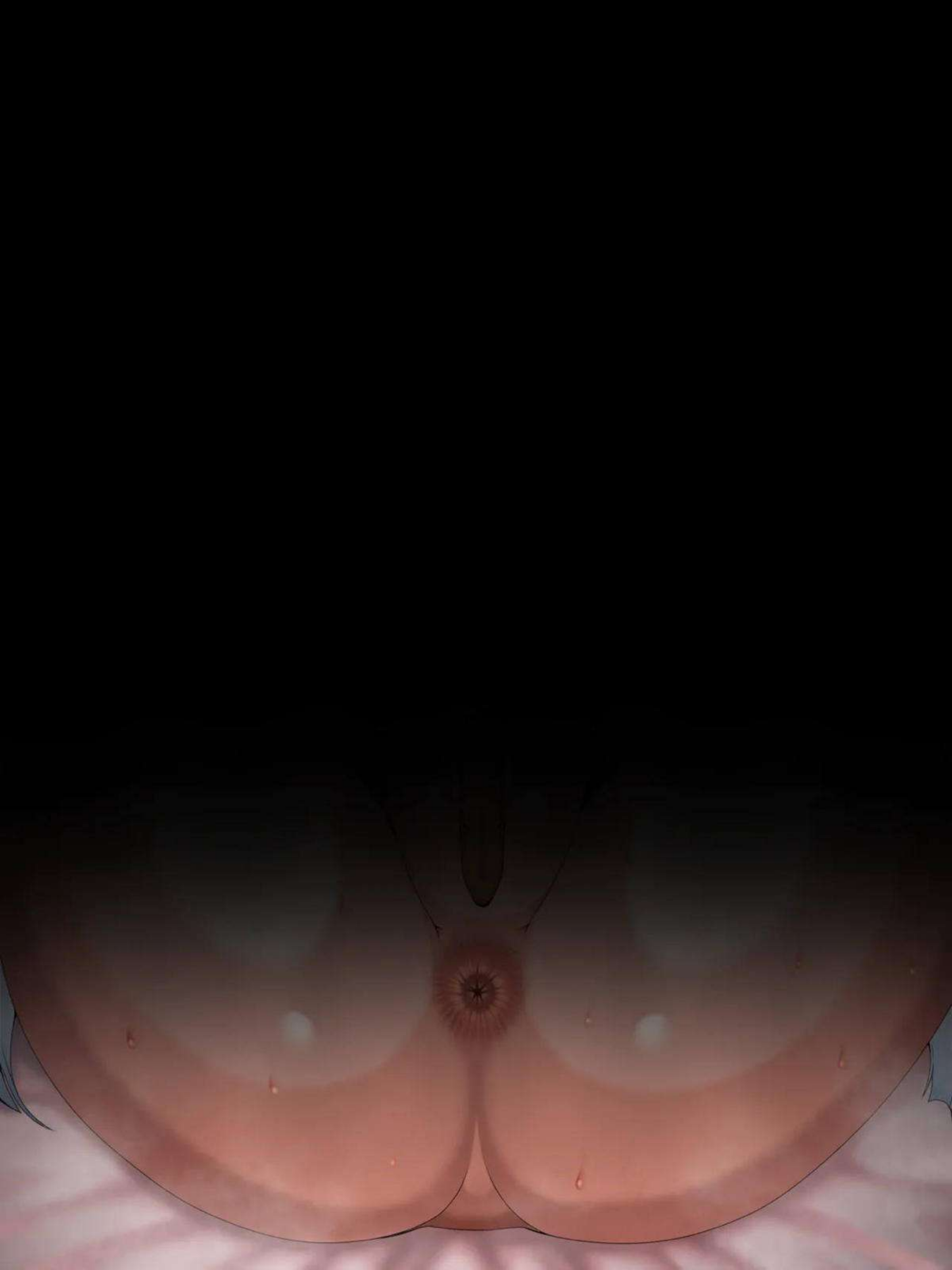
「ケーサツも来ちやうんじやない?」

「ぐ……!!」

「嫌なら僕の言うこと聞いてよね!!」

「……わかったから!!静かに……!!」

「へへっ、やりい♡」





(.....なんでこんなことに.....)

「うっひょお…♡」

「ずうつと夢見てたすいねーちゃんの
むっちむちデカケツだあ…♡」

ずっ…

「あーっ、もうちんぽの
イライラ止まんないよお…♡」

ずっ…

ずっ…

（ずっと夢見てたって……
……本当最悪う……）

はあ……

（まさかこんな性格が
悪い子だとは……はあ……）



(いい子っぽい演技で騙して
弱みを見せた瞬間に付け込む……)

(この歳の男の子が
していいことじゃないよお……)





「ねえっねえっ!!
もうしていいっ!?!」

「勝手にしなよ……」

「ただし前はダメだから…!!
後ろだけ、ね？分かった？」

キッ!!

「別にいいって!!俺後ろのが
締まりキツツくて好きだし♡」

「あーもうギンギンだよぉ♡」





「えっ……っ？♡」

ドキ

ドキ

ブルブル

「すっごいでしょ!? 僕のデカチン♡
クラスで1番長いんだあ♡」

ニヤ♡

ニヤ♡

「ふー…♡ふーっ…♡
すっごー…♡えっ…?♡」

ふー♡

ふー♡



(この子って何歳?)

(この長さあり...?)

(血管もビキビキじゃん...♡)

(家主さんの何倍も...♡)

(匂いスツゴオ...♡)

(いやダメダメそんなこと考えちゃ...♡)

ドキドキ

ドキドキ



「へへっ、先走りすっごいから
ほぐしもいらさないねっ♡」

「もう我慢出来ないっ♡
入れちやうねっ♡」

「あっちよつと待っ…♡」





「ふーっふーっ
すっごっ♡」

「おねーちゃんのお尻
今までの人の中で1番っ♡」

♡お♡..
♡♡♡

♡お♡..
♡♡♡

♡ア♡..
♡♡♡

「どおつ？

おねーちゃん♡気持ちーでしょ？」



「♡...♡♡」

グッバイ



グ
チ
ユ
ク

ヌッ
モ
♡

バ
チ
♡

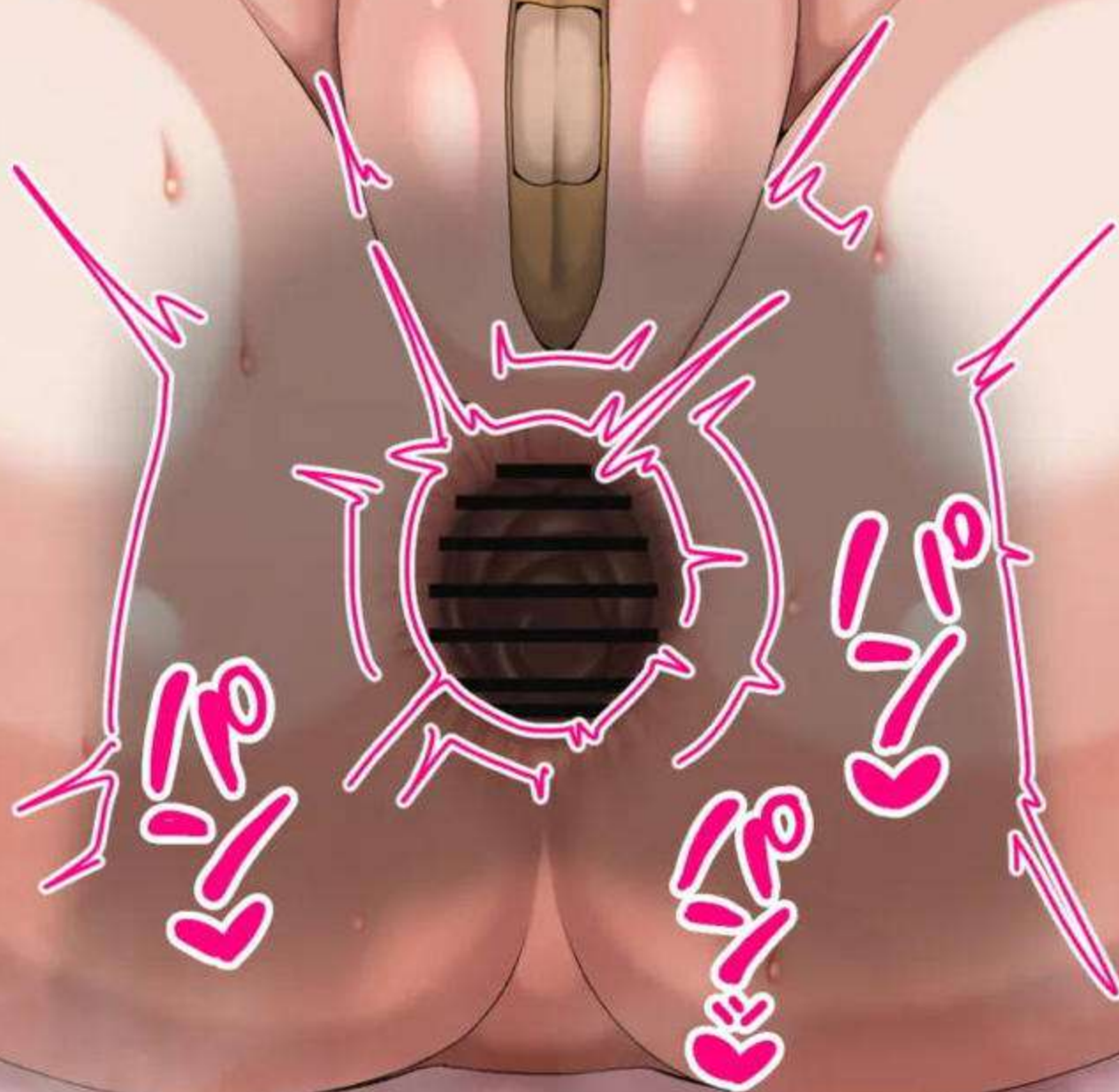
ズ
チュ
♡

ドキ

「きつ♡…気持ちいい♡」

「君のなつがあいデカチンで
お尻のほじくられるの最高っ……♡」

「ふひひっそーでしょっ♡」





（正直舐めてたっ♡）

（こんなすっごいなんて
思わなかったし…♡）

（家主さんのよりずっと凄い…♡）

（私こういう快感を求めてたんだあ…♡）



「ああーもう射精ちやうよおっ♡
ねーちゃんの締めまりやばすぎっ♡」

「射精しちやうからねっ♡
あーもう射精るッ♡」

（あっあ…♡
お尻に中出しされちやううっ…♡）



「俺のせんよー
ケツオナホになれえっ!!♡」





「おっおっ…♡」

「ふー…♡ふー…♡」

「ふー…♡」

「ふー…♡」

「ふー…♡」

「ふー…♡」

「ふー…♡」

「はあ〜♡
やばかったあ…♡」

フ…♡
ド… ロ…♡

「ひひっ♡
さっきの話だけどさあっ」

「ねっねっ!!
なってくれるう?」

ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡





「ふ.....♡」

「…ほ、本当は嫌だけど……」

「や…家主さんが
…いない時だけ…ね…?♡」



（ごめんね、家主さん…♡）

（でも…私のこと満足させてくれない
家主さんも悪いんだよ…♡）

「えっマジで!!
やったっ!!うひひっ♡
やったあっ♡」

「…まだ元気じゃん…♡」

